



戦略的なESG情報開示を実現する

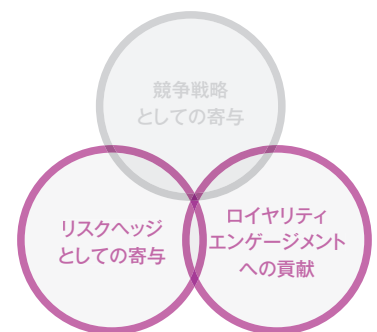
ESG評価機関やステークホルダーに対する効果的な
情報開示を実現するESGコンサルティング

効果的なESG情報開示が求められる理由と NRIのESGコンサルティング

近年、ESG投資の機運が高まりを見せています。日本は、ESG投資が先行している欧州と比べると、未だ発展途上ですが、年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）が2017年にESG指数を選定、同指数に連動したパッシブ運用を開始したことにより、その注目度は確実に上昇しています。投資家をはじめとしたステークホルダーに対して、より効果的に自社の現状を開示・伝達することが喫緊の課題となっています。

一方、企業が開示を求められるESG情報は広範囲にわたっており、すべての情報を完璧に開示することは困難を極めます。NRIは、企業の効果的なESG情報開示に向けたコンサルティングでクライアントをサポートします。

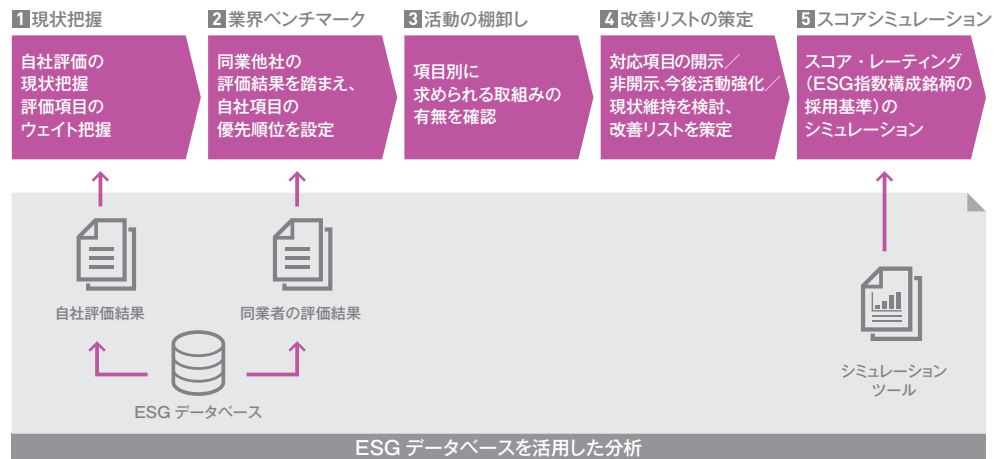
< 獲得できる経営成果 >





ESG指数評価機関のデータベースを活用し、より信頼性の高い助言を実現

< ESGコンサルティングにおけるNRIのアプローチ例 >



ライセンスを保有するESG評価指数のデータベースに基づく独自の分析・評価プロセスを活用

広範囲のESG情報への効果的対応を実現するためには、現状水準の把握と優先課題の特定が必要となります。NRIは、ライセンスを独自に取得したESG評価指数のデータベースに基づき、①業界・国特有の求められる対応、②他社と比較した自社の立ち位置、③今後の優先的課題を整理し、分析・評価することで、クライアントにとって望ましいアプローチとアクションプランを共に検討します。実行段階では、評価スコアの向上を実現するための施策立案や、ESG情報開示の効率性を高めるアドバイスを含めたアクションプランの策定と、その遂行に向けた伴走型支援を行います。

“ESG情報への深い理解”と“ESG評価指数データベース”の知見を結集し、クライアントを支援

ESGに関する情報開示は、ステークホルダーとのエンゲージメントの上で重要性の高い領域です。効果的な検討のためには、クライアントの現状水準を多面的に把握できるESG評価指数データベースの力が欠かせません。NRIは、ESGに関する情報への深い理解を有するコンサルタントがこれらのデータベースを活用することにより、クライアントのニーズに即したより信頼性の高い分析とクライアントへのより効果的な助言を実現します。

株式会社 野村総合研究所

コンサルティング事業本部
東京都千代田区大手町 1-9-2
大手町フィナンシャルシティ グランキューブ
<http://www.nri.co.jp>

Copyright©Nomura Research Institute, Ltd.
100-0005-01-1807

ご関心のある方は、詳しい説明が可能ですので、
下記までお問い合わせください。
e-mail: sustainability_c@nri.co.jp